



苗は餘り发育旺盛に過ぎる大

残り苗の發育を防ぐ必要がある、間引の間隔は二分位が適當である、餘り間隔を與へることは良となるを以て注意を要する

發芽後十日位を経て苗が伸長せば生部の間引を行ひ苗の徒長を防ぐ必要がある、間引の間隔は二分位が適當である、餘り間隔を與へることは良となるを以て注意を要する

苗は餘り发育旺盛に過ぎる大

残り苗の發育を防ぐ必要がある、間引の間隔は二分位が適當である、餘り間隔を與へることは良となるを以て注意を要する

苗は餘り发育旺盛に過ぎる大

残り苗の發育を防ぐ必要がある、間引の間隔は二分位が適當である、餘り間隔を與へることは良となるを以て注意を要する

苗は餘り发育旺盛に過ぎる大

残り苗の發育を防ぐ必要がある、間引の間隔は二分位が適當である、餘り間隔を與へることは良となるを以て注意を要する

苗は餘り发育旺盛に過ぎる大

残り苗の發育を防ぐ必要がある、間引の間隔は二分位が適當である、餘り間隔を與へることは良となるを以て注意を要する

苗は餘り发育旺盛に過ぎる大

残り苗の發育を防ぐ必要がある、間引の間隔は二分位が適當である、餘り間隔を與へることは良となるを以て注意を要する

## 頭葱栽培法

(6) 石城分場矢ヶ崎生

反當の苗床面積は撒播で十坪、條播で十五坪位の苗床

を用意して置く必要がある、撒播は概して條播に比し苗の

生育が不平等になるを以て條播の方法を行ふべきである、

薄播苗は強健にして肥大し病害に耐へるも抽苔の恐れある

ものなれば反當六合の種子を前記の如く坪當り四勺の割合にて十五坪の面積に播種する。

程度が良い様である、播種に當つて前記の冷床の表面を軟め飾を以て細土を薄く覆ひ其上を板で均し市寸の距離に板の角を以て條の見える程

度に條をつけ之に種子を播種し節を以て薄く種子の見え

る程度に覆土をなし更にその上を板を以て軽く鎮壓を行う、而して播種が終れば乾燥を防ぐために桑の苞を除いたものを以て床の表面の見え

る程度に覆ひ充分灌水を行ふ、

天候が順調で適當なる降雨に恵まれば七日前後で発芽するを以て常に注意をなし苗の軟化せざる以前に発芽せば直ちに葉を取除かなければならぬ、葉の取除きが遅れると苗は軟化し其の後の發育不良となるを以て注意を要する

發芽後十日位を経て苗が伸長せば生部の間引を行ひ苗の徒長を防ぐ必要がある、間引の間隔は二分位が適當である、餘り間隔を與へることは良となるを以て注意を要する

苗は翌年抽苔することがある故に一般農家の陥り易い太苗の生産は充分注意する必要がある。

産科 婦人科院 長木村寅次郎

平町新川町九一 入院隨意 病室完備 木村病院 電話一六四番

モビール油 ガソリン

石油株式會社

特約販賣

油内問屋店

電話長16

支店 茨城縣郡山市長三二八

支店 電話長平洞七三

内科 小兒科  
耳鼻咽喉科  
レントゲン科入院應需 平町田町(電話五八番)藤田女學校前  
院長 鈴木正男

高久病院

電話五二三番

平町田町(電話五二三番)

院長 鈴木正男

高久忠

耳鼻咽喉科専門 明雲堂眼科醫院

平驛前 電六六九番

電話一六四番

明雲堂眼科醫院

院長 鈴木正男

高久忠

高久病院

電話五二三番

平町田町(電話五二三番)

院長 鈴木正男